

ごあいさつ

『地域とともに未来へつなぐ安全で安心な水道』の実現に向けて

田辺市では、平成 21 年 7 月に「安心とおいしさを実感できる水づくり！」を基本理念として「田辺市水道ビジョン」を策定しており、水道は生活に欠かすことができない最も重要なライフラインですので、市民の皆様に安心とおいしさを感じていただけるよう取組を進めてまいりました。

そうした中、国では、さらなる人口減少や東日本大震災の教訓などから、水道を取り巻く社会情勢の大きな変化に対応するため、平成 25 年 3 月に「安全」、「強靱」、「持続」の観点から新たな水道の理想像を示す「新水道ビジョン」を公表しました。

一方で、本市においては、平成 30 年 4 月に市内すべての簡易水道事業を上水道事業に統合するなど、水道事業の状況は大きく変化しています。さらに、人口減少により水需要が減少傾向にある中、水道施設の老朽化や南海トラフを震源とした大規模地震をはじめ、自然災害への備えなど、現在、様々な課題に直面しています。

こうした状況を踏まえ、まちづくりの基本指針となる「第 2 次田辺市総合計画」を念頭に、今後 10 年間における水道事業が目指すべき将来像や施策を示す「田辺市新水道ビジョン」を策定しました。

今後も社会情勢の変化などに対応し、定期的な見直しを図りながら、基本理念に掲げる「地域とともに未来へつなぐ安全で安心な水道」の実現に向けて、取り組んでまいります。

結びに、本ビジョンの策定にあたり、様々なご意見、ご提案をいただきました田辺市新水道ビジョン研究会委員の皆様をはじめ、アンケート調査にご協力いただきました市民の皆様に心からお礼を申し上げますとともに、本ビジョンの実現に向けて皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 31 年 4 月



田辺市長 真砂 充 敏